

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	富士見公園南側(川崎富士見球技場他)	評価対象年度	令和5年度
事業者名	・事業者名 川崎フロンターレ・東急コミュニティー共同事業体 ・代表者名 代表取締役社長 吉田 明宏(川崎フ) 取締役社長 木村 昌平(東急) ・住所 川崎市高津区末長四丁目8番52号(川崎フ) 東京都世田谷区用賀四丁目10番1号(東急)	評価者	みどりの管理課長
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日	所管課	建設緑政局緑政部みどりの管理課

2. 事業実績

利用実績	第 1 期											(単位:人)
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度比増減	
	川崎富士見球技場	利用者数	85,998	81,105	87,900	94,865	91,620	74,710	99,005	92,042	104,072	12,030
		観客数	84,576	115,825	105,990	98,382	91,041	10,176	34,795	47,989	43,824	-4,165
		合計	170,574	196,930	193,890	193,247	182,661	84,886	133,800	140,031	147,896	7,865
	かわQホール	利用者数	56,312	55,267	62,631	58,419	55,070	26,875	40,948	42,745	51,964	9,219
	富士見球場	利用者数	9,100	8,240	5,760	4,890	5,070	3,690	6,840	6,690	6,930	240
	駐車場	第1駐車場	19,479	19,395	19,364	49,850	59,758	40,195	53,852	59,432	44,676	-14,756
	精算台数	第2駐車場	22,275	22,269	22,258	26,503	27,954	18,990	22,660	22,232	22,246	14
		合計	41,754	41,664	41,622	76,353	87,712	59,185	76,512	81,664	66,922	-14,742
	はぐくみの里来場者数		9,590	6,732	9,252	13,800	12,562	15,307	15,287	15,086	閉鎖	—
	合計		287,330	308,833	313,155	346,509	343,075	189,943	273,387	286,216	273,712	-12,504
※富士見公園再編整備のため、令和5年4月1日～はぐくみの里を閉鎖して運営。 ※富士見公園再編整備のため、令和6年1月1日～第1・2駐車場を閉鎖して運営。												
収支実績	第 1 期											(単位:千円)
	項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度前年比増減	
	川崎富士見球技場	82,182	82,634	78,773	74,017	67,525	49,132	59,905	65,309	63,308	-2,001	
	かわQホール	2,201	5,291	6,937	16,188	15,485	6,954	11,409	13,178	13,957	779	
	富士見球場	409	414	393	393	392	315	548	523	526	3	
	駐車場	71,435	68,688	68,688	68,688	69,232	66,550	62,050	73,689	58,723	-15,146	
	自主事業	8,587	9,340	12,442	10,987	9,874	11,359	16,896	20,718	20,762	44	
	その他	1,780	2,578	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	166,594	168,945	167,233	170,273	162,508	134,310	150,808	173,597	157,275	-16,322	
	維持管理運営費等	98,976	103,549	95,746	97,521	115,779	117,849	106,949	111,839	108,807	-3,032	
	納付金	10,245	9,953	10,233	10,165	5,155	0	7,838	6,752	984	-5,768	
	自主事業	2,332	1,492	2,040	1,503	4,868	5,496	6,303	7,907	8,846	939	
	合計	111,553	114,994	108,019	109,189	125,802	123,344	121,090	126,498	118,639	-7,859	
	収支差額	55,041	53,951	59,214	61,084	36,706	10,966	29,718	47,099	38,636	-8,463	
※富士見公園再編整備に伴い、令和6年度1月から3月までの間、富士見第1・2駐車場を閉鎖した。												
サービス向上の取組	●富士見公園再編整備のため、令和5年4月1日から、運動広場(市民広場)、こども広場、コミュニティガーデン「はぐくみの里」を閉鎖し、指定管理範囲を縮小して運営を行った。 ●富士見公園再編整備のため、令和6年1月1日から、第1・2駐車場を閉鎖して運営を行った。 ●富士見公園南側(川崎富士見球技場他)指定管理業務の第2期の4年目であり、集客規模の大きいイベントや競技の大会を開催し、知名度や集客向上に向けた取組を実施している。 ●各種競技団体による大会等の利用調整について、主体的に取り組んでいる。 ●市民広場等の閉鎖後も、指定管理者による公園全体の1日4回の見回り及び月1回の川崎区役所衛生課と連携した声かけによりマナーが向上し、かねてから懸念事項であった犬を放し飼いする利用者の減少に努めている。 ●危険なスケボー利用者が増加傾向であるという地域の声を受け、指定管理者が1日4回の巡回時に必要に応じて声かけを行うことで、公園利用者の安心・安全の向上に繋がっている。 ●施設の維持管理、設備点検、緑地管理、園内清掃、樹木管理や巡視を適切に行い、利用者が安全・安心に利用できる環境づくりに努めた。 ●利用者ニーズを把握するためにアンケートを実施し、翌年の事業に反映している。 ●富士見公園再編整備のため公園利用可能範囲の変更があったが、利用サービスの低下を防ぐため、新たな運用方法の検討及び利用者に適切に周知を行うとともに、工事への対応や安全な動線の確保・整備を行った。											

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
利用者満足度	利用者満足度	1 利用者満足度調査を適切に実施しているか	10	3	6
		2 利用者満足度は向上しているか			
		3 調査結果の分析を行い、満足度向上のための具体的な取組に反映しているか			
	(評価の理由)				
	【利用者満足度】 ●利用者満足度調査をアンケートにて「とても満足」、「満足」、「普通」、「不満」、「とても不満」の5段階で実施し、421名の回答者に対し公園の安全性は76.5%、清掃については77%が満足以上の結果となり高評価である。 ●市民広場等の閉鎖後も、指定管理者による公園全体の1日4回の見回り及び月1回の川崎区役所衛生課と連携した声かけによりマナーが向上し、かねてから懸念事項であった犬を放し飼いする利用者の減少に努めている。 ●富士見公園再編整備に伴い、アンケートにおいて再編整備の「認知度」及び「今後期待すること」を質問項目に追加し、次期指定管理者に引き継ぐため、利用者のニーズを的確に捉えるアンケート調査を実施した。				

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点	
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	4 計画に基づく適正な支出が行われているか	8	3	4.8	
		5 支出に見合う効果は得られているか				
		6 効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか				
	収入の確保	7 計画通りの収入が得られているか	6	4	4.8	
		8 収入増加のための具体的な取組が為されているか				
	適切な金銭管理・会計手続	9 収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	4	3	2.4	
		10 事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
	(評価の理由)					
	【効率的・効果的な支出】 ●富士見公園再編整備事業による環境変化への対応や人員体制変更に伴う引継ぎ等による業務量増加を受け、人件費が52,160千円(予算時から13,160千円、33.7%増加)となった。					
	【収入の確保】 ●既存の自主事業に加えて、新たな自主事業を富士通スタジアム川崎において4企画、かわQホールにおいて、2企画実施したことにより、自主事業収益は11,916千円(予算時から9,975千円増加)となり、着実に収入増加のための取組を行った。 ●富士見公園再編整備事業に伴い、令和6年1月から3月の間、第1・2駐車場を閉鎖したことにより、駐車場収入58,723千円(予算時から4,273千円増加、昨年度比15,146千円減少)となった。					
【適切な金銭管理・会計手続】 ●委託料や維持管理等の必要な項目については適切に支出している。 ●金銭管理・会計処理について、適切に行っている。また、第三者評価を通じて金銭管理等についてチェックを行っている。						
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	11 提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	6	5	6	
		12 サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか				
		13 利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか				
	利用者の意見・要望への対応	14 利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか	8	3	4.8	
		15 意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)				
		16 利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
	業務改善によるサービス向上	17 実施計画と実際のサービス提供に「ずれ」が生じている場合、原因究明に必要な取組が為されているか	6	4	4.8	
		18 業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか				
		19 業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか				
	提案事業・自主事業の実施状況	20 施設利用者へのサービス向上及び利用促進につながる提案事業・自主事業を実施しているか	8	5	8	
		21 施設利用者のニーズを踏まえた提案事業・自主事業を実施しているか				
(評価の理由)						
【適切なサービスの提供】 ●富士通スタジアム川崎における取組について、周辺住民の要望からはじまった「富士通スタジアム川崎夏祭り(延べ来場者数5,286名)」を開催し市民と協働で創り上げる企画・イベントで富士見公園一帯の賑わいを創出した。(富士通スタジアム川崎) ●かわQホールにおける取組について、既存の自主事業に加えて、新たな自主事業を2企画実施したことにより、多様な市民・地域住民に親しんでもらえる施設として、着実に利用者数を伸ばした。また、スポーツ教室だけでなく、英会話などの文化教室も新たに企画したことにより、幅広い利用者の獲得に努めた。(利用者数51,964名(前年比122%)) (かわQホール) ●アメフトの拠点強化及びアメフトを活用した地域活性化を行うため駅前商業施設及びXリーグとタイアップしたイベントを実施し、多くの来場者を記録し賑わいを創出している。(計5企画、延べ参加者数22,630名)(アメフトを活用した地域活性化) ●令和6年度に開催される全国都市緑化かわさきフェアのプレイベントとして緑化フェア推進室及び全国都市緑化かわさきフェア実行委員会と連携し「秋の花植え替え体験教室(延べ来場者数45名)」や「ミモザのワークショップ(延べ来場者数21名)」を開催するとともに啓発グッズの配布を行い、全国都市緑化かわさきフェアの周知及び機運の醸成に努めた。 ●2023年に起立400周年を迎えた東海道川崎宿について、川崎区役所等と連携して、「スポーツフェスタ(延べ参加者数2600名)」や「人力車の走行(延べ参加者数200名)」等の東海道川崎宿400年記念イベントを開催し、川崎区の歴史に触れるとともに魅力を伝えて地域一帯の賑わいを創出した。(計7企画、延べ参加者数12,750名) ●広報活動について、スポーツ運営団体の独自ネットワークを活かして様々な媒体を通じて幅広く情報を発信している。						
【利用者の意見・要望への対応】 ●維持管理に関しては、植栽の適正な管理や日常の巡回清掃を実施するとともに、利用者からの陳情に素早く対応し、安心・安全・快適な環境を保つことを心掛けている。 ●指定管理者が1日4回の巡回を行うことにより、犬の放し飼いだけでなく、ボールやスケボーの利用等について公園利用者に必要に応じて注意喚起をすることにより公園内での事件・事故等を未然に防いでいる。						
【業務改善によるサービス向上】 ●Youtube録画配信や写真撮影会等の一般的なスタジアム利用だけに留まらないコンテンツを展開することで、市民に親しまれる公園づくりをするとともに、施設の稼働率を向上させた。 ●かわQホールの利用料金について、部屋ごとの1時間あたりの単価設定であったが、施設の利用実態を踏まえ、より分かりやすい利用料金体系として全室貸しの料金(かわQバック)を新設し、利用者の利便性の向上とともに、施設稼働率の向上に努めた。(令和6年4月1日～適用開始)						
【提案事業・自主事業の実施状況】 ●川崎球場の歴史を伝える常設展示やプロレスの聖地ならではのプロレスイベントを実施するなど、富士通スタジアム川崎の歴史的特色を活かすことにより、本市及び富士通スタジアム川崎の全国規模のプロモーションに努めた。 ●富士通スタジアム川崎において、早朝(8:00～8:45)に「MORNING YOGA(計10回、延べ参加者数129名)」夜間(19:30～20:30)に「STADIUM NIGHT YOGA(計1回、延べ参加者数15名)」、かわQホールにて夜間(17:30～18:30、19:30～20:30)に「アロマキャンドルYOGA(計8回、延べ参加者数46名)」を開催し、施設の空き時間を有効活用し、稼働率向上に努めた。						

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適正な人員配置	22 必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	3	2.4
	連絡・連携体制	23 定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	2	3	1.2
	再委託管理	24 再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか	2	4	1.6
	担当者のスキルアップ	25 業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	3	2.4
	安全・安心への取組	26 事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	2	4	1.6
	コンプライアンス	27 個人情報保護、その他の法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	2	3	1.2
	(評価の理由) 【適切な人員配置】 ●人員は、計画通りに配置されている。 【連絡・連携体制】 ●所管課との連絡・調整は、週に1度以上、電話、メール、会議等の目的に応じた適切な手段で密に行われている。 【再委託管理】 ●再委託先との連絡調整は月1回適切に行われている。 ●富士見公園再編整備事業に伴い、令和6年1月から富士見第1・2駐車場を閉鎖したが、補償方法等について市、指定管理者、再委託先であるタイムズと密に連携を行い適切に対応した。 ●富士見公園再編整備に伴う、駐車場閉鎖について、管理機械の切り替え対応や利用者へ閉鎖後の新たな立体駐車場への十分な周知を、再委託先と連携し適切に対応した。 【担当者のスキルアップ】 ●全ての職員に対して、AED講習、コンプライアンス研修、人権教育、個人情報保護研修、普通救命講習、応急手当普及員講習、ふれあいネット操作研修を実施している。 【安全・安心への取組】 ●指定管理者が仕様水準以上の1日4回の巡回を行うことにより、犬の放し飼いでなく、ボールやスケボーの利用等について公園利用者に必要に応じて注意喚起をすることにより公園内での事件・事故等を未然に防いでいる。 ●ヒヤリハットマップや事例集を作成し、事務所内で危険箇所等の事例の情報共有を行っている。 ●迷惑行為、事故及び災害等の危機管理マニュアルを整備し、すべてのスタッフが危機対応について共通理解と対応を行っている。 ●富士見公園再編整備のため公園利用可能範囲の変更があったが、利用サービスの低下を防ぐため、新たな運用方法の検討及び利用者に対して周知を行うとともに、工事への対応や安全な動線の確保・整備を行った。 【コンプライアンス】 ●個人情報保護について、マニュアルを整備し研修を実施している。				
適正な施設の維持管理	施設・設備の保守管理	28 安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	6	4	4.8
	植栽管理	29 樹木や植栽を適正に管理しているか	6	3	3.6
	管理記録の整備・保存	30 業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・記録されているか	4	3	2.4
	清掃業務	31 施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	6	4	4.8
	警備業務	32 施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか	4	4	3.2
	備品管理	33 設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	2	3	1.2
	(評価の理由) 【施設・設備の保守管理】 ●施設や公園の維持管理及び点検・整備については、事業計画に基づき適切に実施している。 ●施設・設備について、法令に基づく点検のほか、必要な保守・点検を行っている。 ●省エネ対策として照明のLED化や節電に努めている。 ●「安全性」「利便性」「修繕規模」等の観点から優先順位を付けた修繕箇所一覧を、点検記録、修繕履歴等とは別に作成し、次期指定管理者に適切に業務を引き継ぐために、改めて詳細な施設・設備保守の点検を行った。 【植栽管理】 ●倒木対応や草刈り、剪定など樹木や植栽を適正に管理している。また、樹木の剪定などの要望にも迅速に対応している。 【管理記録の整備・保存】 ●点検記録、修繕履歴など適切に整備・記録し、指定管理者で対応可能のものは迅速な対応を行っている。 ●市民からの施設の苦情については、スタッフ間で共有するとともに、迅速かつ適切に対応を行っている。 【清掃業務】 ●清掃業務については、利用者の利便性を考慮し各施設の利用されていない時間帯に適宜実施するとともに、必要に応じて再清掃を行うなど清潔な美観と快適に利用できる環境を維持している。 ●不法投棄禁止やごみの持ち帰りなどのマナー喚起看板、張り紙を設置するとともに、指定管理者の1日4回行う巡回の際に投棄されたゴミの確認を行っている。 【警備業務】 ●市民広場等の閉鎖後も、指定管理者による公園全体の1日4回の見回り及び月1回の川崎区役所衛生課と連携した声かけによりマナーが向上し、かねてから懸念事項であった犬を放し飼いする利用者の減少に努めている。 ●危険なスケボー利用者が増加傾向であるという地域の声を受け、巡回時に必要に応じて声かけを行うことで、公園利用者の安心・安全の向上に繋げている。 【備品管理】 ●備品管理台帳を整備し適切に管理を行っている。 ●日頃の巡回時に消耗品の確認を行い、適切に補充を行っている。				

4. 総合評価

評価点合計	72	評価ランク	B
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

- 富士通スタジアム川崎の特性を活かした集客規模の大きいイベントや大会を開催することで地域一帯の賑わいを創出している。また、川崎市民を中心に夏祭り等も実施し、地域にも配慮した取組を実施している。
- 多くのメディアの撮影場所として使用されることとなり、全国レベルでの露出が増加し本市のシティプロモーションの観点でも貢献している。
- 市と綿密に連携・連絡しながら東海道川崎宿400年記念イベントや全国都市緑化かわさきフェアプレイイベント等を実施し、施設の立地や歴史的特徴を活かした事業を企画・実施することにより、地域のハブ機能を高め、地域住民に還元を行った。
- 所管課及び市民文化局市民スポーツ室やスポーツ団体との連絡・調整を密に行い情報共有を適切に行っている。
- 施設・設備の維持管理については、適切な保守・点検を行っている。
- 清掃業務については、利用者の利便性を考慮し、各施設の利用されていない時間帯に適宜実施するとともに、1日4回の巡回清掃のほか、清潔な美観と快適に利用できる環境づくりを実施することで、利用者アンケートにおいても高い評価を得ている。
- 新型コロナウイルス感染症が第5類に移行した後も、感染症の対策に取り組んでおり、利用者の安全・安心に細心の注意を払っている。
- 富士見公園再編整備のため公園利用可能範囲の変更があったが、利用サービスの低下を防ぐため、新たな運用方法の検討及び利用者に適切に周知を行うとともに、工事への対応や安全な動線の確保・整備を行った。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

- 富士見公園を「緑」「活気」「憩い」「ふれあい」のある都心のオアシスとするため、更なる魅力の向上を目指すとともに適切な施設の運営管理を行っていくこと。
- 今後の台風被害や老朽化し破損した施設・設備について適切な保守管理を行うこと。また、日常の維持管理、施設点検などの安全管理を徹底すること。
- 利用者アンケートの結果を検証し、今後の取組に反映させること。
- 富士見公園をコア会場としている全国都市緑化かわさきフェアに向けて、市と連携・連絡を密に行うとともに、富士通スタジアム及びびかわQホール等の指定管理範囲において魅力ある事業を企画・実施し、地域のハブ機能を高め、地域住民に還元するとともに、公園内の賑わいを創出すること。
- 令和7年度以降の富士見公園指定管理者の変更に関して、市と連携・連絡を密に行いながら、適切に次期指定管理者への引継ぎ作業を漏れなく行うこと。
- 富士見公園再編整備のため公園利用可能範囲の変更に向けて、利用サービスの低下を防ぐため、新たな運用方法の検討及び利用者に適切に周知を行うとともに、工事への対応や安全な動線の確保・整備を行うこと。